



日本精神対話学会 NEWS 第 21 号 - Warm Heart Forever -

Mental Care Conference

発行：日本精神対話学会
発行日：令和 3 年 5 月 20 日
発行責任者：鬼頭靖

第 16 回日本精神対話学会 開催



◇ 日程 令和 3 年 9 月 19 日(日)・20 日(月)・祝



学会会長
鬼頭 靖

第 16 回日本精神対話学会は、“Warm Heart Forever” のテーマの下、初秋の国立オリンピック記念青少年総合センターを会場に開催されます。

今回は、前回第 15 回学会に引続き、新型コロナウイルス感染症がもたらす情勢を背景とした細心の対応が求められる中、運営に携わる皆さまのご尽力により、万全を期した準備が進められております。

心のケアの専門職精神対話士の効用について究明し、理論構築を行い、精神対話士の高度で幅広い社会への貢献を目指すことを目的とする本学会は、これまで多くの優れた研究論文、参加者諸賢の熱意に満ちた研究討論が成功の歴史を刻み、心のケアの領域において確固たる実績、伝統を築いてまいりました。

この度も、今求められるメンタルケアの理論、着想を凝縮した基調講演、特別講演が用意されています。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい社会不安が広がる中、精神対話の社会的役割は日増しに高まっています。

精神対話士、特別会員の皆さま、精神対話学のさらなる充実、深化を期して、有意義な二日間を共に築いてまいりましょう。

◇ 目的

精神対話士とその活動に関心を持つ者たちが集い、心のケアの専門職「精神対話士」の効用について究明し、理論構築を行い、より高度で幅広い社会への貢献を目指すこと。

◇ テーマ “Warm Heart Forever”

第 1 日目 《9 月 19 日》	第 2 日目 《9 月 20 日》
10:00 開会 開会の辞 学会会長 鬼頭靖 指導精神対話士 「メンタルケアの歌」(CD) 挨拶 協会会長 塩谷信幸先生 オリエンテーション 基調講演 『高齢者の心のケア』 協会講師 大川一郎先生 (筑波大学人間系教授) 研究論文審査結果(推奨論文賞)発表 《昼休み》 推奨論文賞受賞論文発表 ポスターセッション 研究分科会課題発表 16:15 第 1 日目終了	10:00 研究分科会 《昼休み》 研究分科会発表 特別講演 『心を支えるということ ソーシャルサポートの理論と実践』 協会講師 稲葉昭英先生 (慶應義塾大学文学部教授) 推奨論文賞表彰式 講評 学会会長 鬼頭靖 指導精神対話士 一般財団法人メンタルケア協会挨拶 花束贈呈 15:30 閉会

◇ 会場

国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟
(東京都渋谷区代々木神園町 3-1)

◇ 交通案内

小田急線「参宮橋駅」徒歩約 7 分
地下鉄千代田線「代々木公園駅」徒歩約 10 分
京王バス*新宿駅西口(16 番)より 代々木 5 丁目下車
*渋谷駅西口(40 番)より 代々木 5 丁目下車

◇ 参加資格

- ・精神対話士（正会員）
- ・精神対話士以外（特別会員）

◇ 申込方法

手続きにつきましては学会事務局あてにお問合せください。

日本精神対話学会事務局

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前 2-5-8 カーデ青山 201

一般財団法人メンタルケア協会内

TEL 03-3405-7270 FAX 03-3405-8580

E-mail:mcc@mental-care.jp

◇ 申込期限 令和3年9月15日（水）

第16回日本精神対話学会研究論文募集要項

精神対話士とその活動に関心を寄せられる方から、精神対話士の意義や役割について、論理的で実践にも即した研究論文を募集します。

メンタルケア・スペシャリスト養成講座や精神対話士研修会などにおいて修得された知識、技術などを基盤として、次の要領により応募くださるようご案内いたします。

提出いただいた研究論文は、研究論文集として取りまとめます。

◇ 研究論文課題例

- ・「精神対話士の聴く技術の本質」
- ・「精神対話士が人の弱った心を癒す仕組みを人間の本質から迫る」
- ・「心のケアについて、福祉的理念と精神対話士のモラルとの連関」
- ・「引きこもりに関して、対話を通して傾聴、共感、受容の基本的関わり方のほかに考えられるアプローチの方法」
- ・「より良い人間関係を築くための対話」ほか

◇ 応募資格

- ・精神対話士
- ・精神対話士以外の方（特別会員登録を行った上で応募いただくこととなります。手続きにつきましては、学会事務局あてにお問合せください。

◇ 作成方法

- ① A4サイズ、横書き、3200字以上、パソコンにより作成（Microsoft Word 推奨）
 - ② 1. 課題名（タイトル、サブタイトル）、2. 顔写真、3. 精神対話士登録番号（または特別会員番号）・氏名、4. 本文（図表、写真など挿入可）の順番で記載（貼付け）
 - ③ 脚注を付すときは、「アスタリスク（*）+洋数字」（例「*1」）を用い、注釈、説明は本文末に一括して記載
- ◇ 研究論文の書式設定等（抄録については学会事務局の責任編集といたしますので、通常のテキストデータをお送りください）
- 1) 用紙サイズA4版 縦向き 横書き 余白 天35mm 地30mm 左右30mm
 - 2) 行数40 行送り16.4ポイント 文字数42 文字送り10.1ポイント
 - 3) タイトル16ポイント MS明朝 サブタイトル10.5ポイント MSゴシック
 - 4) 顔写真 横20mm 縦23mm 正面脱帽上半身 カラー 最近3ヵ月以内に撮影（共同執筆、作成の場合は人数分）
写真の電子データを課題の次に貼付け（写真右端が用紙右端から30mm、天から原則として65mmの位置）
貼付けが困難のときは写真1枚を提出（裏面に氏名を記載）
 - 5) 番号・氏名10.5ポイント MS明朝 見出し11ポイント MSゴシック
本文10.5ポイント MS明朝
 - 6) サブタイトルから番号・氏名まで6行（共同執筆、作成のものを除く）
番号・氏名から見出しまで3行
 - 7) 各人のページ番号記入設定は不要
- ④ 以上本編のほかに、400字以内の「抄録（概要）」とポスターセッション用ポスターを作成

⑤ポスターは、A1版用紙（縦594mm 横841mm）2枚以内に、1. 課題名、2. 精神対話士番号（または特別会員番号）、3. 氏名、4. 内容（本文の要約、図表、写真など挿入可）の順序で記載（縦書き、横書き何れも可）

◇ポスターセッション不参加、学会不参加（何れも研究論文のみ提出）の場合はポスターの提出は不要で、推奨論文賞受賞研究論文および研究分科会課題の選定対象外となります。

⑥研究論文の共同執筆、作成も可とします。

◇提出方法

次の4点を角型2号封筒（A4版サイズ）に封入して学会事務局あてに送付

- ①A4版用紙に印刷した研究論文本編と抄録 各2部
- ②ポスターセッション用ポスター（送付用封筒に収まるサイズまで畳む）
- ③最近3ヵ月以内に撮影した写真（電子データ化された場合は不要）
- ④研究論文本編、抄録、（写真）を内蔵したCD-RまたはUSBメモリー

◇留意事項

- ・バックアップをお手許に保存してください。
- ・メモリーを含めて提出物は返却いたしません。

◇提出期限

令和3年7月20日（火）必着

◇発表

- ①提出いただいた研究論文全てについて研究論文審査委員会が査読、審査を行い、9編の推奨論文賞受賞研究論文を選定します。
- ②推奨論文賞受賞研究論文9編について学会発表を行います。
- ③提出された研究論文についてポスターセッションを開催し、ポスターを貼付して自由討議を行います。

④研究論文集、研究論文抄録集、学会発表、ポスターセッションにより、研究論文の中から研究分科会の課題として希望するもの1点に投票します。

⑤投票の結果、推奨論文賞受賞研究論文の中から上位3点、その他の研究論文の中から上位1点（推奨論文賞受賞研究論文に繰入れる）、計4点を研究分科会課題に選定します。（同点のときは精神対話士登録番号の若い順、特別会員番号の若い順に選定します）

⑥提出いただいた研究論文、抄録は、原則として原文のまま「第11回日本精神対話学会研究論文集、抄録集」に掲載して公表する予定です。

⑦研究論文の著作権は、一般財団法人メンタルケア協会の帰属とします。

⑧研究論文集は、国立国会図書館に保管・保存されます。



◎お問合せ、お申込み、研究論文提出

日本精神対話学会事務局

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-5-8

カーデ青山201 一般財団法人メンタルケア協会内

TEL : 03-3405-7270 FAX : 03-3405-8580

E-mail : mcc@mental-care.jp <https://www.mental-care.jp/>

*協会Eメールと頭3文字が異なりますのでご注意ください。学会「mcc」